

# SQTS

## ③ 臨床症状

① 症状の初発は20～40歳代の男性に多い。

(男性84%、年齢26±15歳)

② 安静時または就寝中に発症することが多い。(80%以上)

③ 心停止からの蘇生で診断された例が最も多く(40%以上)

その他としては失神・突然死の家族歴、偶発的な発見がある。

④ VT/VFの他、AFもあり得る。